

クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

July & Aug. 2009

07・08

No.047

CONTENTS

- P.1 京都府中小企業技術大賞受賞企業紹介
- P.3 「京都ビジネス交流フェア2010」出展企業募集
- P.4 ビジネス交流フェア出展企業の紹介
- P.5 2009 講演と交流のつどいのご案内
- P.6 「WEB活用セミナー」情報化プラザ事業
- P.7 地域力連携拠点事業の支援事例
- P.9 受発注パートナーシップ懇談会報告
- P.10 京都MFCA研究会
- P.11 設備貸与制度
- P.13 京都発！我が社の強み
- P.15 北部ものづくり人材・パワーアップ緊急対策事業
- P.17 中小企業ものづくり技術スキルアップ研修
- P.18 研究テーマ/研究会・セミナー紹介
- P.19 技術トレンド寄稿
- P.21 受発注コーナー
- P.23 行事予定表

京の技シリーズ

～技術開発に成果を上げ京都産業に貢献した中小企業の紹介～

平成20年度「京都中小企業優秀技術賞」を受賞された企業の概要及び開発された技術・製品等について、「京の技シリーズ」と題し、代表者や技術者のお話を伺います。

【第2回】株式会社 秋江

『色創成、多層、多重織技術』



▲代表取締役 秋江 義弘氏

▲**当社の事業内容**
当社は1855(安政2)年に現在の場所、西陣で織物業として創業しました。私で4代目になります。主な事業は神社仏閣の御守袋等の金襴織物の製造・販売で、全国の社寺にお納めしています。御守袋の製造は私の祖父である2代目社長の頃に始まりました。それまで御守といえばお札が主流で、今のように持ち歩くものではありませんでした。しかし「御守を持ち歩きたい」というニーズは確実にあったのです。祖父はそこに着眼し、日本各地の社寺を行脚して西陣織による御守袋を提案しました。そして現在知られている御守袋の基本型を考案し、多くの社寺に取り扱っていただくようになりました。当社製品は、今も全国の社寺にお納めしており、一般の方々にも西陣織の御守袋として親しまれています。

当社がおお客様の信頼を得てこられたのは、社寺や参拝客にデザインなどのご要望を伺い、それを形にして応えてきたからだと思えます。単に御守袋を作って納めるだけでなく、お客様にもっと喜んでいただくためにどうするべきかを考え、当社ならではの付加価値を高めてきました。私はこれこそが仕事の原点だと考えています。

●受賞技術について

今回受賞した「色創成、多層、多重織技術」は、当社では秋江彩美術織とも呼んでいます。御守袋の製造で培った織技術がベースにあるものの、その技法は伝統的な織物とは全く異なります。

通常、織物は経糸と緯糸を交錯させた組織でできています。しかし秋江彩美術織は、緯糸のみを使った多重織です。まず原画となる写真や絵画、デジタル画像などをスキャンして読み込みます。そしてスキャンした原画の色を、コンピュータ上で色まどめし、織物に適した色合いに調整した後、数値化します。こうして色調整した大容量のデータを元に、緯糸仕様の織機と繊細な柄表現ができる大型の電子ジャカード機で12色の色糸を重ね合わせて織っていきます。この緯糸の12色の多様な組み合わせで、最大216色を表現することができ、これまで不可能だったフルカラーに近い精緻な織物が作成できます。また、一枚の生地を表裏で全く違うデザインを織り上げることも可能です。

従来の織物は、経糸と緯糸の太さの違いや交錯による濃淡でデザインを表現していました。しかし今回の技術は、緯糸の太さや撚数、張力を工夫することで、表面にでる色糸の位置、占める割合を変化させ、立体的で色糸数以上の多色を出すことができます。そ



▲秋江彩美術織による作品

創業支援融資
お取扱中

まもなく創業される方・創業まもない方へ

『ここから、はじまる』

創業クラブ

メンバー募集中!

くわしくはお問合せください

第二創業宅

ご相談ください

テーマ

創業支援について

ねらい

京信は「新しい発想で自己実現を図る人」を応援します!!

●お申し込み 運転資金・設備資金

●ご融資金額 原則として所要資金の80%以内

●ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで(最短期16ヵ月、最長約28ヵ月)

●ご返済方式 証書貸付は、原則として10年以内
当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式

●ご融資利率 当座貸越 年1.50% (固定金利)
証書貸付 返済期間5年以内 年3.30% (変動金利)
返済期間7年以内 年3.55% (変動金利)
返済期間7年超 年3.80% (変動金利)

*証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、平成21年4月1日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。

*証書貸付は、直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は年0.2%優遇します。

(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

●保証人 法人の場合 代表者の特定保証
個人の場合 法定相続人1名の特定保証

●担保 原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。

●お取扱期間 平成21年4月1日～平成22年3月31日

■お申込時に必要な書類等

●当金庫所定の事業計画書及び申込書類

■審査の結果、融資をお断りすることがあります。

■くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

【平成21年4月10日現在】

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

地域とともに コミュニティバンク

京都信用金庫

の結果、非常に精緻でありながら、独特の温もりと深みのある織物ができるのです。その意味でも、秋江彩美術織はこれまでの織物の概念を超えた織物だと思えます。当社はこれを織物のハイビジョン化と呼んでいます。

秋江彩美術織は、タペストリーや美術館のディスプレイ、アーティストとのコラボレーションによる衝立作品など多方面で採用され高い評価を得ております。

今回受賞したことで、当社の技術がこのような評価を頂けるまでやっとたどり着けたのだと、感慨深く思いました。大変励みになりますし、この仕事をやっていて良かったと思えます。

●今後の抱負



▲社屋外観
「もっと素晴らしいものを」という気持ちを大切に、ものづくりに励んでまいります。

当社は織物の伝統技法にこだわらず、もっと素晴らしいものができるのではないかと考え、今回の技術開発に取り組みました。昨今、伝統産業と先端技術の融合が叫ばれており、当社でもこの融合が新しいものを生む原動力になっています。歴史上、様々な新しいものが生まれてきた背景には、人間がより高度なものを求めてきたことがあります。当社は今後も、「もっと素晴らしいものを」という気持ちを大切に、ものづくりに励んでまいります。

●開発者の声

営業部デザイン課 中西 照三氏

私は織物職人として50年働いてきましたが、西陣の将来のためにも、新しい織物を生み出す必要性を感じていました。開

発に取り組み始めたのは12年前です。従来の織物の常識を捨てて、全く新しい技術の開発に挑戦したのです。それが今回の受賞に結びつきましたが、この技術はまだ開発過程にあると考えています。今後ますます大切になるのは若い人の感性です。私たちが培った匠の技を、彼らが先端技術によってどう進化させるのか、とても楽しみです。



▲色糸を背に談笑する秋江義弘社長(中央)と、秋江弘美(左)、中西照三(右)両氏

営業部デザイン課 係長 秋江 弘美氏

コンピュータを使った作業であっても、織機や糸のことをきちんと知っておくことが大事です。一本一本の糸のうでも微妙な色の変化を表現することが必要になります。全体のバランスをイメージしながら、コンピュータの画面上で行うきめ細かな色調整の作業は、作品の仕上がりに大きく影響する行程で、人間の感性が強く求められる部分です。それだけに、大変で時間もかかりますが、やりがいを持って取り組んでいます。今回の受賞によって、ますます頑張っていかなければと思いました。今後は表現できる色数を増やしていくなど、この技術をさらに進歩させていきたいと考えています。

会社概要

- 会社名：株式会社 秋江
- 所在地：〒602-0056 京都市上京区堀川通上立売下ル北舟橋町835
- 設立：昭和33年
- 代表者：代表取締役社長 秋江 義弘
- 資本金：1,000万円
- 事業内容：全国神社・仏閣の御守調製所
- URL：http://www.akie-net.com/

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 経営革新部 経営企画グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240
E-mail: keieikikaku@ki21.jp



お盆に京銘香
香老舗 松榮堂

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側
TEL 075 (212) 5590 FAX 075 (212) 5595
www.shoyeido.co.jp

この香り
なつかしい人
思い出します…

「京都ビジネス交流フェア2010」出展企業募集

京都府と財団法人京都産業21では、平成22年2月18日(木)、19日(金)の2日間にわたり、パルスプラザ(京都府総合見本市会館)において「京都ビジネス交流フェア2010」を開催します。

同フェアは、京都産業活性化策の一環として開催するもので、今回で11回目となる中小企業展示コーナーや各種講演会、セミナーなど、イベントの開催を予定しています。



前回展示会場風景

現在、京都府内の中小企業の加工技術や独自技術を展示する中小企業展示コーナーへの出展企業を募集しています。新たなビジネスパートナーの発掘や今後の企業戦略・事業展開等に役立てていただくため、数多くの方々の幅広いご参加をお願いしたいと考えていますので、是非、ご出展ください。

なお、詳しい開催概要・出展募集内容は財団ホームページでも案内しています。

<http://www.ki21.jp/bp2010/bosyuu.htm>

締切 平成21年9月30日(水)

- 会 期** 平成22年2月18日(木)～19日(金) 午前10時～午後5時
- 会 場** パルスプラザ 京都府総合見本市会館 大展示場ほか
(京都市伏見区竹田鳥羽殿町)
- 主 催** 京都府 財団法人京都産業21
- 入 場** **無 料**

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211
E-mail:market@ki21.jp

SCREEN

いつも時代と共鳴する技術。

Synchronize!

進化し続けるエレクトロニクス機器の世界。

最先端の半導体や液晶ディスプレイ、プリント配線板などの製造装置、
また画像処理技術を駆使した印刷関連機器に、私たちスクリーン独自の技術が息づいています。
人に優しいIT社会を築くこと、そして地球に優しい製品づくりを目指すこと。
それが私たちの考える「シンクロナイズ!」。

いつも時代と共鳴する企業であり続けるために。



大日本スクリーン製造株式会社

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目 www.screen.co.jp

ビジネス交流フェア出展企業の紹介

中小企業展示コーナーは、今年度で11回目となります。過去7回出展いただき、取引先開拓等で成果を上げているニューリー株式会社を紹介します。



「きらりと光る」モノづくり 展示会は技術をアピールする有効な場



ニューリー株式会社
代表取締役社長 井田 敦夫 氏

所在地 ● 京都府久世郡久御山町佐古外屋敷125
TEL ● 0774-43-3011 FAX ● 0774-43-9288
業種 ● イメージスキャナ、画像処理ソフトウェア、検査装置、X線分析機器、自動化機器 開発・製造・販売・サポート
出展実績 ● 2003～2009年(計7回)

装置そのものではなく、装置でどんなモノが作れるのか、どういった活用ができるのか等、使用事例を展示し、来られた方が目で見て感銘を受けてもらえるように工夫しました。

また、出展に当たってはプロジェクトを組み、毎年新しいテーマを決めて3か月ほどかけて準備しています。ただし、業者にまかせるのではなく、費用をかけずに社員の知恵と労力をかけ、見に来られた人に立ち止まってもらえるように限られた空間をいかに活かすかを考えています。

●事業内容

当社は1979年に創業して以来30年間、社名の如く常に「心新たに」、さまざまなモノづくりに挑戦してきました。

「読み取り技術」にこだわり、イメージスキャナ・画像処理ソフト・イオウX線分析・テストエンジニアリング・自動化機器の5つのコア技術を持っています。

特にその独自のスキャナ技術を用いて、文化財等をスキャンしデジタルデータで保存することや、コンクリートの内面・断面検査、フィルム・ウェハ等の寸法・形状検査などの産業分野に当社の技術が活用されています。

●展示内容

財団が主催する技術顕彰事業で京都中小企業優秀技術賞を受賞した事がきっかけで出展するようになりました。当初は装置を展示したり精密加工技術をアピールしていましたが、来られている方を見ていてそのような展示をしていても魅力が無いのではと感じ、

●展示会参加のメリット

毎回多くの方に当社のブースに来て頂いています。他の展示会に比べて受け取る名刺の数も多く、また、展示会を見てその後会社に足を運んでくださる方もあり、新たな商談にも繋がっています。

展示会に否定的な方もおられますが、なんとなく出展していても効果は得られません。一度に多くの方が会社に来てもらうのと同じと考え、展示の仕方や接客方法など積極的に対応すれば大変有効な場だと思います。

●今後の抱負

現在「スキャメラ」シリーズは30種を超え、さまざまな分野・業界で活用して頂いていますが、今後さらに多くの分野・業界で役立てて頂けるよう技術の向上に努め、新しい製品づくりに挑戦していきます。それを展示会などの場を借りて発信し続け、より多くの方に必要とされる会社になれるようがんばっていきたくと考えています。

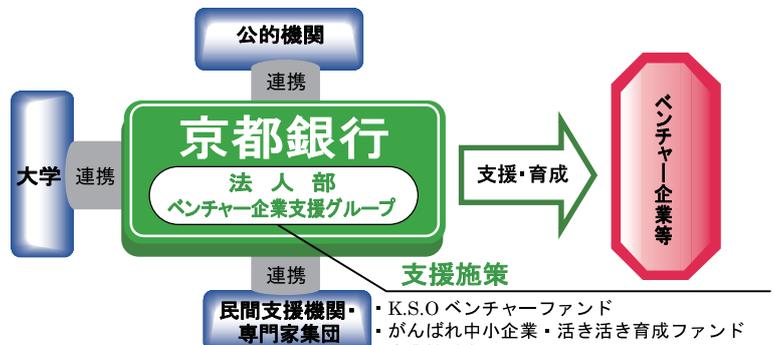
【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL: 075-315-8590 FAX: 075-323-5211
E-mail: market@ki21.jp

ベンチャー企業支援グループのご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなくとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



- 支援施策**
- ・K.S.O ベンチャーファンド
 - ・がんばれ中小企業・活き活き育成ファンド
 - ・事業性融資
 - ・「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」の活用
 - ・各種支援機関紹介
 - ・ビジネスマッチング
 - ・セミナーなどの開催

飾らない銀行
京都銀行 法人部

お問い合わせは

ベンチャー企業支援グループ TEL.075(361)2293
TEL.075(341)5984

2009 講演と交流のつどいのご案内

京都府異業種交流会連絡会議及び(財)京都産業21では、企業や企業グループ等の交流・連携を促進するための取組みとして「2009講演と交流のつどい」を開催しますので、ご案内いたします。

日時 平成21年7月23日(木) 15:30～19:00

場所 京都ブライトンホテル
京都市上京区新町通中立売(御所西) TEL:075-441-4411
<http://www.brightonhotels.co.jp/kyoto/>

主催 京都府異業種交流会連絡会議、(財)京都産業21

講演 15:30～17:00 **〈参加無料〉**

テーマ “たかが掃除で奇跡のV字回復！”

「儲けとツキを呼ぶ『ゴミゼロ化』工場の秘密」

講師 枚岡合金工具株式会社 代表取締役 古芝 保治 氏

情報交流懇親会 17:15～19:00 **〈参加費:お一人 5,000円〉**

【講師略歴】

1949年大阪府生まれ。桃山学院高校卒業後、73年、父の創業した枚岡合金工具(本社・大阪市天王寺区)に入社。金型設計、製造に携わると同時に、83年に自社の販売・受発注管理ソフトを、2002年にISO 9001工程認証システム等統合管理ソフトを開発。現在は金型事業のほか、デジタル文書管理システム事業も手がける。

また、2005年「経済産業省・近畿経済産業局『新連携第1回認定企業』」、08年「経済産業省中小企業IT経営実践認定企業」、09年「経済産業省中小企業IT経営力大賞審査委員会奨励賞」等、多数の認定、表彰実績がある。



参加ご希望の方は、①企業名②参加者氏名③電話番号④メールアドレス⑤講演会(無料)・情報交流懇親会(お一人様5,000円)の出欠を明記のうえ、**FAX(075-314-4720)**でお申し込みください。

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業 21 連携推進部 企業連携グループ

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
E-mail:renkei@ki21.jp

薄膜技術で
世界の産業科学に貢献する

Partners in progress

samco

Advanced Thin Film Technology
Sharpening the Cutting Edge™

おかげさまで、サムコは今年設立30周年を迎えました。

1979年の設立以来、当社は成膜やエッチング、表面処理に対するお客様のご要望にお応えし、次世代プロセス機器を提供してまいりました。私どもの製品は、国内外の企業や研究機関で幅広く使用されており、その品質や迅速なサービスには高い評価を頂いております。私どもは、薄膜技術のバイオニアとしてオプトエレクトロニクスやMEMS、実装などの分野において信頼性の高い製品と創造的なプロセスソリューションを提供してまいりたいと考えております。

半導体製造装置：CVD装置・ドライエッチング装置・ドライ洗浄装置

サムコ 株式会社

本社 京都市伏見区竹田藁屋町36 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936
営業所 東京・東海・つくば・仙台・広島・台湾・上海・カリフォルニア

<http://www.samco.co.jp>

「WEB活用セミナー」情報化プラザ事業

現在、企業におけるインターネット使用率は、ほぼ100%に近い数字にまで達していますが、それを「有効に」活用出来ているのでしょうか。Webサイトを作成している企業は従業員20名以上50名未満の中小企業でも50%程度と言われており、Webサイトを売上アップ、営業力アップに効果的に活用出来ている企業はまだまだ稀ではないかと思われまます。この売れない時代、「売上を伸ばす」ことこそが喫緊の課題であると感じられている方は多いと思います。

今回はBtoBでの「Webの有効活用」をテーマに、Web活用の先進企業様からお話を伺います。

【第2回】Web先進企業のベストプラクティス～新しい営業力習得!～	
開催日時	平成21年7月28日(火) 14:00～17:00
会場	京都府産業支援センター5階研修室
講師	清水 栄次 氏 (三和メッキ工業株式会社 専務取締役)
コーディネータ	小久保 弘 氏(ITコーディネータ)
参加費	無料

三和メッキ工業株式会社 <http://www.sanwa-p.co.jp>

昭和31年に福井県で創業、各種メッキ加工を行っている。「メッキに関する緊急事項についてはすべてお話を伺い」というコンセプトで「メッキ緊急レスキュー隊」を立ち上げる等、ユニークな事業展開を行っている。

2002年ISO9001、14001取得。2005年にはメッキ業界初となるISMS(情報セキュリティマネジメント)認証を取得。

2005年度 エミダスホームページ大賞グランプリ、2008年度 関西IT活用企業百撰にて2回目の優秀賞受賞。

小久保 弘 氏

ITメーカーで、製品開発、システム開発、新規事業立ち上げ、システム営業などを各々10年近く経験し、2006年以後は、滋賀と京都において、情報研究会主査、中小企業向けにWebの積極展開をベースとする営業戦略コンサルやITコーディネータとして、経営戦略コンサル業務に従事している。当セミナーシリーズのコーディネータ。

第3回以降のテーマとスケジュール		
第3回	業務効率化のための最新Webソリューション～社内業務効率化へのWebソリューション適用～	平成21年8月25日(火)
第4回	経営課題解決とWeb適用化～経営課題抽出とその解決手法としてのWeb化～	平成21年9月29日(火)

参加申込…

ホームページからは、http://www.ki21.jp/plaza2009/web_semi/

メールにてのお申込は、kaikaku@ki21.jp、FAXにてのお申込は、075-315-9240

それぞれ、「会社名」「氏名」「役職」「メールアドレス」「電話・FAX番号」「参加を希望されるセミナーの回」を明記の上、お知らせ下さい。

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業 21 経営革新部
経営改革推進グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240
E-mail: kaikaku@ki21.jp

ゲームソフトからモバイルコンテンツまで
多彩なデジタルエンターテインメントを創造し、広く社会に貢献します。

事業内容… ◎ゲームソフト企画・開発
◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営
事業拠点… 京都4拠点、東京、名古屋、札幌、沖縄
中国(上海・杭州)、アメリカ(カリフォルニア)

地球のココロおどらせよう。

株式会社 **トーセ** 〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

ホームページ <http://www.tose.co.jp/> (証券コード4728、東証・大証一部上場)



地域力連携拠点事業の支援事例

6月号で地域力連携拠点事業及び当事業を推進する応援コーディネーターをご紹介しました。今回は、平成20年度に支援し、京都府元気印中小企業認定制度の認定を受けた企業の支援事例をご紹介します。

【企業概要】

企業名：(株)サンライズジャパン（京都府相楽郡精華町） 資本金：1,000万円
従業員：28名 事業内容：名刺印刷及び名刺の発注・管理システムの開発・販売

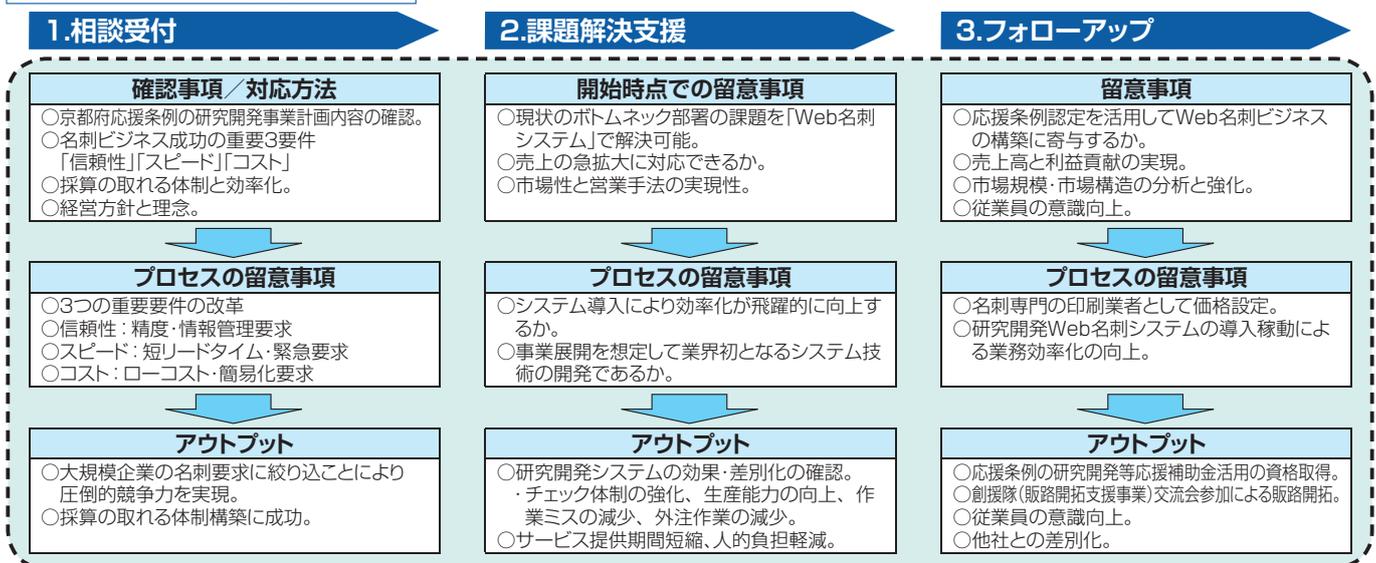


(株)サンライズジャパン
本社・研究開発センター工場

【支援の背景】

事業を名刺に特化し、一貫して顧客の要望(品質、コスト、利便性、発注業務の効率化)に徹底的に対応するサービスを追求し、名刺発注から納入・支払の全てを顧客に喜んでもらえるシステムとサービスを提供している企業です。本社機能を京都に移転し、独自の名刺発注システムを開発して顧客ニーズに合った名刺の管理ノウハウを提供することを目的に研究開発を行うため、京都府元気印中小企業認定制度による認定を受けることとしました。申請についての支援要請があり、専門家の派遣を行いながら認定に至るまで支援したものです。

各プロセスにおける支援ポイント



人と地球の未来のために…。 NISSINの挑戦。



日進は1999年にISO14001を認証取得し、以来環境改善活動を続けています。

例えば省資源省エネルギー型の工作機械の設計・製造や地域の環境美化活動等さまざまな取り組みを行っています。また、ハイブリッドカーのエンジン部品もつくっています。これからも人と地球の未来のために、挑戦し続けます。



■ ホンダ「インサイト」に搭載
バルブロッカーアーム



■ 超高精度穴加工機
セル型ホーニング盤

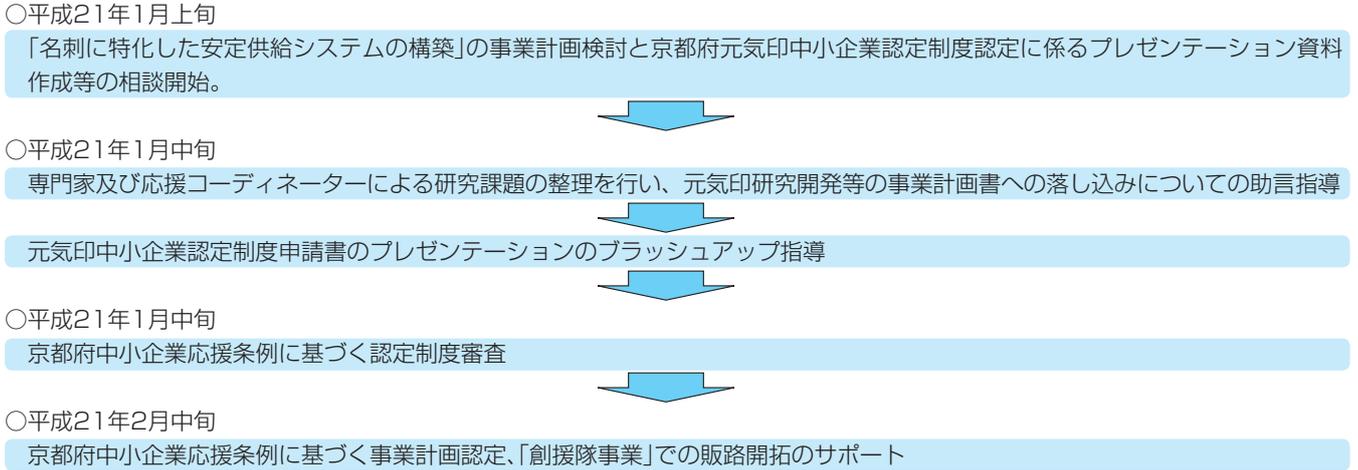


〒 627-0037 京都府京丹後市峰山町千歳22
TEL 0772-62-1111(代) FAX 0772-62-3202
http://www.nissin-mfg.co.jp e-mail: nissin-m@nissin-mfg.co.jp

[支援のポイント]

- 関西エリアの法人顧客開拓を目指し、販売戦略と他社との差別化を明確にする。
- 名刺事業成功の3つの重要要件(信頼性、スピード、コスト)を改革する。
 - ①精度、情報管理追及への要求 ②短リードタイム、緊急要求への対応 ③ローコスト、簡易化要求への対応。
- ビジネスモデル(Web名刺システム開発概要)を検討する。
- 京都府元気印中小企業認定制度「研究開発等事業計画」の内容に対する課題抽出及び解決策の検討。
- 京都府元気印中小企業認定制度の申請に係る効果的なプレゼンテーション資料作成の助言指導等。

[支援のスケジュール]



[支援の効果]

- 名刺事業における競争力を高め、更なる競争優位を確立できた。
- 信頼性・スピード・コストの3つの要件を強化できた。
- 京都府元気印中小企業認定制度の認定を取得し、また、従業員の意識向上を図ることができた。

[支援を受けた企業の声]

専門家、応援コーディネーターの支援活動により、京都府元気印中小企業認定を取得できました。「Web名刺システム」導入計画が軌道に乗り、効率化が飛躍的に向上する目途がつかえました。専門家、応援コーディネーターの支援に感謝・満足しています。

[今年度の支援内容について]

今回、ご紹介した支援事例については一例です。今年度は、IT活用、経営革新、地域資源プログラム活用、農商工連携の課題について、専門家の派遣、応援コーディネーターによる支援を行うこととしていますので、お気軽にご相談下さい。

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 お客様相談室

TEL:075-315-8660 FAX:075-315-9091
E-mail:okyaku@ki21.jp

企業の情熱応援します！
ほくと創業・経営革新支援ローン **ドリーム**

事業展開に必要な設備資金・運転資金にご利用下さい。

京都北都信用金庫

Win-Winの関係づくりを目指して! 「受発注企業パートナーシップ強化支援事業」の成果

当財団では、京都市伏見区に本社のある歯科医療用機械メーカーの(株)モリタ製作所(社長 森田隆一郎氏)及び同社の協力会社で組織するモリタ製作所協力会(理事長 片岡英規氏)を対象に昨年12月から今年3月までの間「受発注企業パートナーシップ強化支援事業」を実施しましたので、その概要を紹介します。

この事業は、府内企業の経営環境が悪化する中で、受注企業と発注企業間で生産性を向上し、その成果を両社でシェアするような対策やWin-Winの関係づくりを目指した取組みを支援するというものであり、募集を行った結果、まさしく、その取組みを行おうとしていたモリタ製作所協力会から応募がありスタートしました。

事業は(株)プライムファームの小熊弘之氏を専任講師にお迎えして、「品質マネジメントシステムを活用した取引先との関係強化」を全体のテーマとして、月1回の研修会スタイルで計6回開催しました。

発注企業、受注企業双方の「現状の姿」と「あるべき姿」の分析と、その「ギャップ」を埋める対策を中心に協力会から10数社が参加し、発注企業であるモリタ製作所からも資材担当者が参加して、毎回、活発な意見交換が交わされる中、研修が進められました。

研修会の成果として一番に挙げたいことは、あるべき姿との「ギャップ」の大きな要因が社内であり、また、顧客とのコミュニケーション不足にあることが確認されたことです。「自分の常識は相手も常識」「前から決まっていたので改めて言う必要はない」などといった互いの思い込みからくる弊害は、多くはコミュニケーション不足が原因です。「この簡単で当たり前前

のようなことが、行われてない。」現状の問題点を手繰っていくとそこに起因していることが分かったのです。そして、そのコミュニケーション不足を解消する方法として、見積から実際に受注する際に確認すべきことのチェック項目を明確にし、また、モリタ製作所から協力会会員企業に対して各部署への立入、写真撮影、サンプル提供、開発ブースの見学などが許可されました。

これらのことにより、将来的な面で双方の効率化や省コスト化が可能となる互いの関係強化に繋がったと言えるでしょう。

しかしながら、あくまで出発点に立ったというところであり、真の成果を出していくのはこれからです。今回、学び、確認いただいた事項を是非とも継続して実行していただき本事業の目的である双方のWin-Winの関係を構築していただくことは、もちろんのこと、この厳しい経済環境を生き抜くための糧になることを大いに期待するところです。



【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211
E-mail: market@ki21.jp



計る・包む・検査する

トータルソリューションのイシダ。

イシダは、計量技術を核に、生産から物流、流通などのあらゆる分野に、先進の技術と豊富な経験でお客様を総合的にサポート。確実なメリットをお約束します。



株式会社 **イシダ**

■お問い合わせは

本社/京都市左京区聖護院山王町44番地 〒606-8392 TEL.(075) 771-4141

<http://www.ishida.co.jp>

京都産業21が設備投資を応援します!

企業の皆様が必要な設備を導入する場合に、その設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。詳しくは、設備導入支援グループまでお問い合わせください。

〈ご利用のススメ〉

- 信用保証協会の保証枠外、金融機関借入枠外で利用できるので、運転資金やその他の資金調達に余裕ができます!
- 割賦損料率・リース料率は固定なので、安心して長期事業計画が立てられます!

区 分	割賦販売	リース
対 象 企 業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、 最大50名以下の企業も利用可能です 。その場合、一定の制限がありますので詳しくはお問い合わせください。 [事業実績が1年未満の場合は、原則として商工会議所、商工会、商工会連合会の経営支援員による経営指導を6ヶ月以上受けていることが条件になります。]	
対 象 設 備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外) 新品に限ります。 リースの場合は、再販可能なものに限ります。(オーダー製品、構造物に付随するもの等は対象外)	
対象設備の金額 (消費税込)	事業実績が1年以上あれば100万円~6,000万円/年度まで利用可能です。 [事業実績が1年未満の場合は、50万円~3,000万円/年度]	
割 賦 期 間 及 び リ ー ス 期 間	7年以内(償還期間) (ただし、法定耐用年数以内)	3~7年 (法定耐用年数に応じて)
割 賦 損 料 率 及 び 月 額 リ ー ス 料 率	年2.50% (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.990% 6年 1.592% 4年 2.296% 7年 1.390% 5年 1.868%
連 帯 保 証 人	■原則、法人企業の場合は、代表者1人(年齢が満70歳以上の場合は、原則後継者を追加してください) 個人企業の場合は、申込者本人を除き1人でお申し込みいただけます。 ■なお、審査委員会で、追加連帯保証人・担保を求められることがあります。	
設 備 導 入 時 期	審査委員会は、原則月1回開催しています。 当月15日までに申し込みいただくと翌月の審査委員会に上程します。 お申し込みから設備導入日(契約日)まで約50日かかります。	

※割賦損料率(金利)及び月額リース料率は、金利情勢に応じて見直しますので、詳しくは財団にお問い合わせください。
なお、契約後の料率の見直しはありません。(固定金利)

未来ってどうなっているんだろう?

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。
私たちの仕事は電子部品というタネを、
エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン…。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、
もう今は実現されているでしょう?
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界に
たくさんのお花を咲かせていきます。



未来を創る。
ムラタの部品が

Innovator in Electronics
muRata
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555京都市府長岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：広報部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/